

地盤調査規格・基準委員会

平成25年度第3回 議事録

日 時	平成26年3月3日 (月) 14:00~17:00			場 所	地盤工学会 BI会議室			
委員長	利藤 房男	○	幹事 (岩)	長田 昌彦	○	幹事 (土)	浜田 英治	○
委員	牧角 修	×	WG1委員	窪田 健二	×	WG2委員	辻野 敏文	○
WG2委員	中野 義仁	○	WG3委員	竹内 真司	○	WG3委員	小松 満	○
WG4委員	平林 弘	×	WG5委員	小早川 博亮	×	WG5委員	百瀬 忍	×
WG6委員	藤田 智弘	○	WG7委員	浅井 健一	○	WG7委員	藤崎 勝利	○
WG8委員	伊藤 圭二郎	○	WG9委員	長田 昌彦:兼務	○			

○：出席 ◎：代理出席 ×：欠席 △：未定

配布資料

委員会名	資料	資料の有無・番号
地盤調査規格・基準委員会	・前回議事録 (H25-11-5)	・資料25-3-1
基準部会	・第4回(H25-11-19), 第5回(H26-1-22) 議事録	・資料25-3-2(1)(2)
地盤調査規格・基準委員会	・「地盤調査方法と解説」の正誤表(最終案)	・資料25-3-3
ワーキング2	・地盤工学会基準JIS化についてのアンケート結果	・資料25-3-4
ワーキング10	・不飽和地盤における現場飽和透水係数の測定方法(仮称)のメンバー表	・資料25-3-5
ワーキング14	・単孔を利用した地下水流向流速測定方法 公示文書	・資料25-3-6
同上	・単孔を利用した地下水流向流速測定解説書	・資料25-3-7
ワーキング2, 5, 7, 8	・英訳基準のチェック結果	・資料25-3-8
ワーキング4, 5, 6	・青本掲載のJIS規格の正誤表	・資料25-3-9
会員からの質問	・今年度11月以降の会員からの質問と回答	・資料25-3-10
ワーキング14	・活動報告	・資料25-3-11
ワーキング3	・活動報告	・資料25-3-12

審議事項

- (1) 地盤調査方法と解説の正誤表(最終案)について(資料25-3-3)
 - ・スウェーデン式の正誤表の、「基準」は「規格」の間違いなので訂正する。
 - ・今回の正誤表の内容はすべて、次回の青本改定版に反映させる。

→3/11の基準部会の審議事項

- (2) ワーキング2 審議 地盤工学会基準JIS化についてのアンケート結果について(資料25-3-4)
 - ・JGS基準のJIS化についてはもう少し調整が必要(利藤委員長)。
- (3) ワーキング14 審議 単孔を利用した地下水流向流速測定方法 公示文書について(資料25-3-6)
 - ・審議済みの原稿だが、事務局との調整で文字数の削減があった(竹内委員)。

・学会誌3月号に掲載され、質問等の受付は5/31までの予定(同上)。

・特に異議なし。→3/11の基準部会の報告事項

(4) ワーキング14 審議 単孔を利用した地下水流向流速測定解説書について(資料25-3-7)

- ・基準番号が「JGS1318」でよいか確認する。
- ・委員より数箇所の指摘事項あり(詳細省略)。
- ・次回基準部会(3/11)に間に合う様に修正して幹事(浜田)に送付する。

→3/11の基準部会の審議事項

(5) ワーキング2,5,7,8 審議 英訳基準のチェック結果について(資料25-3-8)

(今回配布された英文基準は以下の8編で、JGS3811(WG9), JGS1521, JGS3511(WG5)は作業中)

WG2: JGS1221, JGS1222, JGS1223

WG5: JGS3511(暫定版)

WG7: JGS3751

WG8: JGS1941, JGS1942, JGS1943

- ・委員より数箇所の指摘事項あり(詳細省略)、次回基準部会(3/11)に間に合う様に修正して幹事(浜田)に送付する。
- ・修正された原稿は、幹事(浜田)が全委員に配布する。
(主な確認事項)
 - タイトルは青本の英文タイトルと同じとし、最初だけ大文字とする。
 - ISO表記法に合わせて、Remark はNOTEにする。
 - 第1章のThis standard～は This method～にする。

→3/11の基準部会の審議事項

(6) ワーキング4,5,6, 審議 青本掲載のJIS規格の正誤表について(資料25-3-9)

・特に異議なし。→3/11の基準部会の審議事項

報告事項

(1) 前回議事録確認(メール審議で承認済み:資料25-3-1)

・特に意見なし。

(2) 第4・5回基準部会議事録(資料25-3-2(1)(2))

- ・「地盤材料試験の方法と解説」の改訂が10年毎か、基準部会にて確認する(浜田幹事)。
- ・「地盤調査の方法と解説」もできれば10年毎の改訂としたい(利藤委員長)。

(3) ワーキング10 不飽和地盤における現場飽和透水係数の測定方法(仮称)のメンバー表

(メール審議で承認済み:資料25-3-5)

・特に異議なし。

(4) H25年11月以降の会員からの質問と回答(資料25-3-10)

・特に意見なし。→3/11の基準部会の報告事項

(5) ワーキング14 活動報告(資料25-3-11)

- ・H26年度より「流向流速」は、WG3の活動内容となる。なお、WG14の幹事1名をWG3メンバーに追加することで対応する。

・特に意見なし。→3/11の基準部会の報告事項

(6) ワーキング3 活動報告 (資料25-3-12)

・特に意見なし。→3/11の基準部会の報告事項

(7) 次回の委員会日程

・H26年度第1回委員会は、6月頃に開催予定とする。

(以上)